



清流清く

学校だより第4号

令和6年7月24日(水)

関川村立関川中学校

ふるさとへの愛と誇り、人との絆 ～1学期終業式 講話より～

校長 櫻井 雅之

7月4日(木)午後、「未来のハローワーク」が、関川村教育委員会教育課主管、関川村地域学校協働本部と関川村学校運営協議会共催で行われました。「もっと子どもたちのためになるようなことはできないか。」という意見を具現するために、令和2年度より行われているそうです。今年度は、キャリア教育年間指導計画に沿うように時期を変更しての開催と、学校への配慮をしていただきました。

当日、体育館に着いてまず目を奪われたのが、整然と並べられた子どもたちの外履きでした。関川村「保・小・中連携プログラム」にある「世界に誇る生活習慣の確立 姿勢正して。1にあいさつ。2に返事。靴をそろえて椅子入れる。箸と鉛筆正しく使う。」が、しっかりと子どもたちに根付いていると感心させられました。また、こんな場面もありました。全ての日程が終了し、生徒は下校、参加して下さった事業所の方々や学校関係者、教育委員会の方々の後片付けをしていた時のことです。まだ残っていた関川中の生徒たちが、自発的に椅子や机運びを手伝ってくれたのです。生徒の確かな成長を感じるとともに、気持ちが温くなりました。

そして、この活動で一番感じられるのは、地域の方々の、関川小・中学校児童生徒に対する期待の大きさです。それぞれのブースで事業所の皆様の熱意ある説明を聞いていると、「関川村にはこの仕事があり、それを知ってほしい」「関川村で働く魅力はこれだ」「将来一緒に働いて、関川村を盛り上げていこう」という思いがひしひしと伝わってきます。さらに、事業所の皆様の子どもたちへの優しいまなざしが、本当にありがたいです。この場を借りて、参加された事業所の皆様並びに、企画運営くださった関係の皆様には感謝いたします。ありがとうございました。

以前、ある講演会に参加させていただいた折、その講演内容に感銘を受けたことがありました。テーマは地域の活性化と、いかにして若者が地域で活躍できるかでした。一般的に論じられる、地域資源の活用、安定した雇用や学習環境の整備による若者の定住促進、伝統文化を観光資源として活用し地域の魅力を高めること、これらはとても大切である。しかし、それだけでは課題解決は困難である。なぜなら、それらの条件を満たす市町村は、多数存在するからである。キーポイントは、その地域に住む人と若者との、人と人とのつながり、絆である。「この人のように、将来この地でこんなふうに関川に根ざして活躍したい。」との思いにより若者を地域に戻ってくる、と。ふるさとへの愛と誇りは、そこに住む人との絆が育んでいくものだと、とても腑に落ちた講演会でした。

そんなことを考えていたある日、一人の生徒から一冊の本を渡されました。地域の方から、ぜひ生徒に読んでほしいということで、寄贈された本でした。「バスが来ましたよ」という、視力を失った男性と同じバスに同乗する小学生の、十年以上の「善意のバトン」が繋がってきた、実話に基づく絵本です。その本の優しさあふれる内容と、その地域の方の、関川中生徒のよりよい成長を願う思いに本当にうれしくなりました。



1 学期を締めくくりました

7月24日（水）の終業式で、各学年の代表生徒が1学期の振り返りを発表しました。

1年1組 山口 航大

1学期を振り返って1番思ったことは、定期テストで良い点を取ることが難しいということです。なぜなら、小学校のテストでは、單元ごとのテストで範囲も狭く、高得点が簡単に取れていましたが、中学校はそう簡単ではなく、範囲も広くなり、ワークの問題だけじゃないところが出題されるなど、色々な面で難しくなったからです。なので、いつも以上に勉強しなければなりませんでした。テストが返ってきて、自分の苦手な教科と得意な教科が分かりました。第2回のテストは、夏休みを挟んですぐなので、夏休み中にしっかり勉強をして、高得点が取れるように頑張りたいです。

2学期は部活に集中します。下越大会ではいい実績を残すことができませんでした。10月にある下越1、2年生大会でいい成績が残せるように日々の練習に取り組みます。特に、自分の得意技の払い腰の練習に力を入れて練習します。

また、奏緑祭の合唱練習も頑張りたいです。私は今回指揮者をします。初めての指揮者で不安はありますが、学年のみんなと協力しながら、一生懸命指揮を覚えられるように頑張ります。

勉強も行事も一生懸命頑張って、良い2学期にしたいです。

2年1組 小島 透哉

僕の1学期の反省は、定期テストで目標に設定していた点数に届かなかったことです。数学が、目標点数まで全然届いていなかったです。3週間前のテスト勉強はしっかりやっていたけれど、その前の自学を毎日しっかりやっていたのが反省するところだと思いました。

2学期に頑張ることは2つあります。1つ目は、体育祭です。応援やダンスをしっかりとできるようにして、リレーではみんなの足を引っ張らないようにしたいです。2つ目は、定期テストです。夏休みが終わってからすぐ定期テストがあるので、テスト勉強・自学をしっかりとやり、目標点数を達成できるようにしたいです。

3年1組 田村 樂

僕が1学期頑張ったことは2つあります。

1つ目は、部活動です。1年生から頑張ってきたことを集大成として出し切って、キャプテンのためにもチームを勝ち上がらせたいと思いましたが、惜しくも届かず敗退してしまいました。ですが、自分の全力を出し切れたので良かったです。

2つ目は、テストです。3年生になって定期テストに加えて單元別テストや総合確認テストなど受験に向けてのテストが増えてきました。僕は勉強が苦手なので、しっかりとテストの復習をして定着させ、2学期からのテストでは徐々に点数を上げていけるように頑張ります。

夏休みに頑張りたいことは、受験に向けての勉強です。特に、テストで間違えたところをしっかりと復習して定着させたいです。また、2学期の初めには單元別テストと定期テストがあるので、3年生の学習範囲も定着させたいです。

2学期には体育祭があるので、全力で楽しみたいです。

7月のスナップ

7月4日（木）未来のハローワーク

関川村の11の事業所が集まった未来のハローワークに全校生徒が参加しました。生徒は、自分の興味のある事の説明を聞いたり、体験をしたりして「仕事」への理解を深めました。



7月10、12日 全校人権作文作成

全校で人権作文の作成に取り組みました。事前に人権に関わるビデオを視聴したり、差別にかかわる講話を聴いたりするなど、事前学習を行ったうえで実施しました。この活動を通して、人権感覚の高まりに期待しています。

7月11日（木）球技大会

生徒会の企画・進行で、クラス対抗男女混合のバレーボールを行いました。経験の浅い1年生でもラリーが続くように、ワンバウンドOKの特別ルールなどを盛り込むなどの工夫を入れながら、バレーボールを楽しんでいました。



7月12日（金）王輝関 来校

関川村出身の王輝関（鋸山部屋所属）が、角界引退宣言後の挨拶回りの途中で、母校の関川中に寄ってくれました。激励の言葉をいただいたあと、大きな体の王輝関と触れあうことができ、生徒たちは大喜びでした。

書道教室が始まりました

関川村は「世界に誇る生活習慣の確立」を掲げ、その1つの取組として書道教育を推進しています。中学校では、6月28日から鈴木政信様を講師としてお迎えし、書道教室が始まりました。生徒たちは書道を通して、美しい姿勢や所作、集中力を学んでいます。



健闘の記録

県総合 体育大会 (7月13～14日)	<ソフトテニス> 【団体】 初戦敗退 【個人】 石井凜・近梨里菜ペア 3回戦敗退 (ベスト16) <卓球> 【個人】 石谷鼓太郎 初戦敗退 <水泳> 小島透哉 100m自由形・50m自由型 予選敗退
吹奏楽部	下越吹奏楽コンクール (7月21日) 銅賞
英語検定	3級 小川流月、佐藤萌加、山口友希乃 4級 横山愛真 5級 田村紗雪、高橋真琉

< 8月の主な予定 >

日 (曜日)	予 定
5日 (月)	預り金振替日
7日 (水)	体育祭活動 (午後)、3年生夏休み質問教室
8日 (木)	体育祭活動 (午後)、3年生夏休み質問教室
9日 (金)	体育祭活動 (午後)、3年生夏休み質問教室
10～18日	学校閉庁日
21日 (水)	私の主張大会、体育祭活動 (午後)
23日 (金)	夏休み最終日、3年生単元別テスト
25日 (日)	始業日、大したもん蛇まつり全校参加
26日 (月)	振替休日
27日 (火)	始業式
28日 (水)	あいさつ運動 (~30日)、体育祭練習
30日 (金)	防災給食、放課後学習会

<お知らせ>

明日から夏休みになります。夏休み中も部活動や体育祭活動などの教育活動が行われますが、暑さ指数が危険値を超えたり、集中豪雨が発生したりする場合は、上記の教育活動を行わないなどの変更をする場合もあります。その際はすぐ一着でお知らせします。ご理解とご協力をお願いします。

